北九州市奨学金返還支援事業 交付候補者申請書

2019年 5月 31日

北九州市奨学金返還支援事業について、次のとおり申請します。

	希望職種について、①~③の <u>いずれか一つ</u> に○をしてください。				
希望職種	【〇】①幹部	希望する職全てに○をしてください 野候補の職 → 総合職 ・ 研究職 ・ 開発職 ・ 技術野			
	【 】②保育	育士・幼稚園教諭 資格取得(予定)年月:平成 年 月 ⇒			
	【 】③介護	護福祉士 資格の種類:保育士・幼稚園教諭・介護福祉士	種類:保育士・幼稚園教諭・介護福祉士		
申請者	ふりがな	おくやなおき 出身市町村 広島県広島市			
	氏 名	大田 大田 大			
	現住所	〒753-0831 山口県山口市平井 1311-1 カーサふしの E206			
	生年月日	平成 7年11月25日 性 別 男			
	電話番号	1. (携帯)090-5375-0844 (固定)			
	メールアト゛レス	naoki709mm@gmail.com ※大学等を卒業後も使用を予定し、添付ファイル(10MB)が届くものを記載:	すること		
额	学校名	山口大学理学部物理・情報科学科情報コース ※学科、専攻等まで記載さ	すること		
修学先(最終学歴)	所在地	〒753-0831 山口県山口市吉田 1677-1			
	在籍学年	4年 学籍番号 14-2202-015-6			
	卒業(見 込)年月	2020 年 3 月 卒業見込 卒業			
奨学金①	名 称 (貸与機関)	【 〇 】日本学生支援機構(第一種(第二種)入学時特別増額)			
		【 】その他(名称:)			
	現在の 貸与月額	0 円/月 貸与総額 (予定) 3,060,00)0 円		
奨学金②	名 称 (貸与機関)	【 】日本学生支援機構 (第一種·第二種·入学時特別増額)			
		【 】その他(名称:)			
	現在の 貸与月額	円/月 貸与総額 (予定)	円		
奨学金③	名 称 (貸与機関)	【 】日本学生支援機構 (第一種·第二種·入学時特別増額)			
		【 】その他(名称:)			
	現在の 貸与月額	円/月 貸与総額 (予定)	円		

[※] 成績証明書(原本)と奨学金の貸与を証明するもの(コピー)を添付してください。

[※] 既卒者は履歴書を添付してください。

- ※ 上記の記載で奨学金の貸与総額が 54 万円を超えない場合はご相談ください。 ※ 出身市町村は本事業の効果検証のためにお尋ねするものです。
- ※ 奨学金情報について、4つ以上ある場合はご相談ください。

◆北九州市内で就職・定住を希望する理由について

【 ○ 】①返還支援金を受け取りたいから 【 ○ 】②希望する就職先がある 【 ○ 】③北九州市が好き 【 】④地元だから 【 】⑥住み慣れている 【 】⑦その他()	(1)該当するもの全てに○をつけてください。		
	【 〇 】③北九州市が好き 【 】⑤家族の近くにいたい	【 】④地元だから)

(2) 北九州市内で就職・定住を希望する理由について、400字程度で論述してください。

北九州市で就職を希望する理由として、希望する就職先がある事と返還支援金を受け取れるということの 2 つがあります、前者の理由として、大学では情報学を学び、これを生かした企業に就職したいと考えがあ ります。そういった考えで企業研究を行っていたところ、北九州市にいくつかの IT 系企業を見つけ、その多く が、内容・福祉・職場環境といった観点から、働きたいと思う企業でした。後者の理由として、返還支援 金を受け取れるということで、北九州市に興味を持ち、それが就職活動を行うきっかけとなりました。今後 より私のようなきっかけで、北九州市に興味を持ち、働きたいと思う学生が多くいると考えます。このことによ り、北九州市が、さらに大きく発展していくだろうと考えます。以上のことにより、北九州市で就職を希望さ せていただきました。

◆当事業のPRについて

(1)当事業をどのように知りましたか。該当するもの全てに○をつけてください。	
【 ○ 】①ポスター・チラシを見て 【 】②保護者から勧められたため 【 ○ 】③認定企業からの案内 【 】④学校からの案内 【 】⑤SNS(Twitter・Facebook・Instagram・LINE) 【 ○ 】⑥知り合いや先輩からの情報提供	
【 】⑦その他(
(2) あなたが学生や保護者に対して当事業をPRする場合、どのようにPRすることが効果的だと考えま	; ₫

か。400字程度で論述してください。

今後のキャリアプランを説明しながらの PR が効果的だと考えます。一般的に就職後 5 年目あたりから一人 前となり、支給される給料も上がります。しかし、4 年目以前までは、あまり高い金額の給料とは言えず、奨 学金を返済することも困難です。特に2年目からは住民税の支払いも増え、さらに困難になります。そこで、2 年目から4年目までの3年間、北九州市の奨学金返還支援が、奨学金の返済を助力してくれることで、よ りゆとりのある暮らしができると考えます。さらに、このゆとりある暮らしができることが、仕事への活力となり、キ ャリアアップに繋がることで、就職後 4 年目以降、奨学金返済がより容易になると考えます。これらを PR して いくことでより効果的に、学生や保護者にこの事業が良いものということが伝わるのではないかと考えます。